

観光分野の体系図

分野の目指す姿	世界に通用する「本物と出会う高知観光」の実現
分野を代表する目標	【観光総消費額】 現状(H30) : 1,104億円 ⇒ 4年後(R5) : 1,288億円以上 ⇒ 10年後(R11) : 1,410億円以上 【県外観光客入込数】 現状(H30) : 441万人 ⇒ 4年後(R5) : 460万人以上 ⇒ 10年後(R11) : 470万人以上

戦略の柱	1 戦略的な観光地域づくり	2 効果的なセールス&プロモーション	3 おもてなしの推進	4 国際観光の推進	5 事業体の強化と観光人材の育成
方戦 向略 性 の	歴史・食・自然を連動させた滞在型の観光地域づくりの推進	観光キャンペーンを通じたプロモーションとセールス活動の展開	国内外からの観光客に対応した受入環境の充実	外国人に訴求力の高い旅行商品づくりとプロモーションの推進	観光産業を支える事業体の強化と観光人材の育成・確保
戦 略 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・全国から誘客できる観光拠点の整備(累計) ③08→⑤16→⑪20以上 ・広域観光組織の体制強化(日本版DMO登録)(累計) ③01→⑤3→⑪5 ・市町村をまたがる観光クラスターの形成(累計) ③00→⑤16 	<ul style="list-style-type: none"> ・県外観光客入込数(年間) ③0441万人→⑤460万人以上→⑪470万人の定常化(再掲) ・スポーツツーリズムの強化(県外からのスポーツによる入込客数)(年間) ③09.0万人→⑤14.5万人→⑪17.5万人 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客満足度調査における「大変良い」、「良い」の回答の割合の増加(年間) 観光施設、宿泊先 ③079%→⑤80%→⑪82% 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光庁「宿泊旅行統計調査」外国人延べ宿泊者数(年間) ③07.9万人泊→⑤30万人泊→⑪37.5万人泊 	<ul style="list-style-type: none"> ・広域観光組織の体制強化(日本版DMO登録)(累計) ③01→⑤3→⑪5 (再掲)
取 組 方 針 ・ 主 な 「 ◆ 具 体 的 な 取 り 組 み 」	<p>(1) 中山間地域を中心に、地域の強みを生かした「外貨を稼ぐ」観光地域づくりの一層の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 【新規】 県全域に広域を単位とする幅と厚みのある滞在型観光クラスターを形成 ◆ 「歴史」「食」「自然」の観光基盤を生かした多様な観光クラスターの形成 ◆ 外貨を稼ぐための観光拠点整備と観光商品づくりの強化 ◆ 民間企業のノウハウを積極的に導入した観光地域づくり <p>(2) 高知県観光コンベンション協会や広域観光組織の体制及び機能強化、並びに市町村・観光協会・地域DMOとの連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 【拡充】 広域観光組織の体制及び機能強化 ◆ 【拡充】 地域観光事業者の4定条件の確保や事業継続をサポートする仕組みの構築 ◆ 法人化や日本版DMO登録法人化への支援強化 	<p>(1) 「リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～」2ndシーズンの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 【拡充】 新しい観光資源を生かしたプロモーションやセールス活動の展開 ◆ 全国的な話題化を創出するプロモーションの展開 ◆ 多様な観光クラスターの効果的な情報発信 <p>(2) 自然を生かしたスポーツツーリズムの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ プロ・アマスポーツ合宿・大会の誘致 ◆ 自然を生かしたスポーツイベントの開催促進(サイクリング・サーフィン等) ◆ 高知龍馬マラソンの開催 	<p>(1) バリアフリー観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 【新規】 相談窓口の設置 <p>(2) 観光案内所におけるコンシェルジュ機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 周遊・滞在を促す観光クラスター情報の提供 ◆ 観光案内所間や事業者との連携強化 <p>(3) 観光客の満足度をさらに高める受入環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ Wi-Fi、多言語対応等の受入環境整備を支援(コーディネーターの配置) ◆ 国内外からの観光客におもてなしができる観光人材の育成及び観光ガイド団体の育成強化 <p>(4) 周遊促進やリピーター化のさらなる推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 龍馬パスポートの実施 ◆ 周遊・滞在を促す観光クラスター情報の提供(再掲) 	<p>(1) 訴求力の高い外国人向け旅行商品づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 【拡充】 外国人目線を生かした旅行商品の拡充 ◆ 外貨を稼ぐための観光拠点整備と観光商品づくりの強化(再掲) <p>(2) 四国4県が連携した四国周遊旅行商品づくりの推進</p> <p>(3) 国際線直行便を持つ首都圏・関西圏と連携した広域観光の推進</p> <p>(4) 訪日に関心を持つ外国人向けプロモーションの抜本強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 【新規】 訪日旅行に関心のある方々に向けて、デジタル技術を活用した本県の魅力をダイレクトに伝えるプロモーションの推進 ◆ オンライン旅行会社(OTA)を活用したプロモーション ◆ 訪日外国人観光客への情報発信 <p>(5) 「よさこい」を活用した海外プロモーションの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 【拡充】 発祥の地高知と観光地高知の認知度の飛躍的な向上 ◆ 国内外ネットワークのさらなる拡大 <p>(6) 四国4県が連携したプロモーションの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ チャーター便の誘致拡大 ◆ 四国ツーリズム創造機構を中心に四国4県が連携した誘客促進 	<p>(1) 観光産業を支える事業体の強化と観光人材の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 【拡充】 土佐の観光創生塾の継続・拡充 ◆ 【拡充】 広域観光組織の体制及び機能強化(再掲) (県・地域おこし協力隊制度を活用) ◆ 【拡充】 地域観光事業者の4定条件の確保や事業継続をサポートする仕組みの構築(再掲) ◆ 国内外からの観光客におもてなしができる観光人材の育成及び観光ガイド団体の育成強化(再掲)